

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	助産助成事業	所管	保健福祉部 子ども支援課
			TEL 2998-9124

事業の目的 (何の為に 行うか)	低所得者の生活の安定と母子の保健福祉の増進を図る。
------------------------	---------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	低所得世帯の妊産婦。市条例の対象は、生活扶助基準の1.5倍未満の世帯。	対象とした数	10	件
		実際に 利用した数	10	件

活動の内容	(何を したか)	保健上入院助産が必要であるにもかかわらず、経済的理由によって入院助産を受けさせることができない妊産婦を入所若しくは入院させる。 【実施方法】 ①相談面接後、申請要件対象者については、必要書類を添付のうえ、申請を行う。 ②申請書類審査後、申請者へ通知する。 ③委託先指定医療機関へ通知のうえ、委託する。 ④出産後、委託先医療機関より委託料請求を受け、委託料を支払う。							
		活動実績	項目名	委託件数	10	項目名	単位	項目名	単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	1,200	1,154	2,375	7.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	年間委託件数	実績÷目標件数	10	10	100.0
			単位	単位	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040500	TEL	2998-9124		
事業コード	助産助成事業							
040526	保健福祉部 子ども支援課							
開始年度		昭和	44	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			児童福祉法、所沢市入院助産条例			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障	中柱	5 低所得者世帯への支援	小柱

・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 3 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ			
コード		コード	
事業開始の背景		経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対しては、児童福祉法に基づく助産施設への入所の適用が可能であるが、市内には法に基づく助産施設がなかったため、市条例が制定された。	

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)				
	低所得者の生活の安定と母子の保健福祉の増進を図る。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)		利用数の考え方		
	低所得世帯の妊産婦。市条例の対象は、生活扶助基準の1.5倍未満の世帯。		委託件数		
対象数	単位	平成 18 年度	8 件	平成 19 年度	10 件
利用数	単位	平成 18 年度	8 件	平成 19 年度	10 件
事業の具体的な内容及び実施方法					
保健上入院助産が必要であるにもかかわらず、経済的理由によって入院助産を受けさせることができない妊産婦を入所若しくは入院させる。 【実施方法】 ①相談面接後、申請要件対象者については、必要書類を添付のうえ、申請を行う。 ②申請書類審査後、申請者へ通知する。 ③委託先指定医療機関へ通知のうえ、委託する。 ④出産後、委託先医療機関より委託料請求を受け、委託料を支払う。					

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
平成19年度中に改善した点				
委託先医療機関や委託料の見直しを行うことで関係機関との連携を図るなど、より低所得者の生活の安定と母子の保健福祉の増進を図れるよう事業の充実を行った。				

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		2,000	1,200	1,190
	決算 (見込み含む)		664	1,154	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費		0.16 人 1,472	0.13 人 1,221	
	公債費				
	事業費合計		2,136	2,375	
	財源内訳	一般財源	2,136	2,375	1,190
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			6.3	7.0	
利用数一単位あたり(単位:円)			267,000.0	237,522.0	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	委託件数	実績	単位	件	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績					8	10	10	
	成果分析	年間委託件数	実績÷目標件数			目標値	10	10	10
						実績	8	10	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
				%	達成率	80.0	100.0		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	所沢市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業 <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性		
			<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
明らかとなった課題	経済的な理由により定期検診すら受診できないことから委託契約先の医療機関では対応できない場合も多いため、具体的な改善方法を検討する必要がある。委託先医療機関の見直しや関係機関との連携を図るなど、より低所得者の生活の安定と母子の保健福祉の増進を図れるよう事業の充実を検討していく。						
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)				
	平成20年度における目標設定	経済的支援のみでなく母親の育児不安解消を図る	母子自立支援につなげる相談活動	年度内			
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())					
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
評価理由	社会経済状況等から事業の必要性が失われるものではなく、継続していく必要がある。						
評価日	平成20年6月6日	記入者職氏名	子ども支援課長 黒澤潤子				

⑨個別計画における方向性	一次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日						

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
⑪個別計画における方向性	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます		
	主要課題	1すべての子育て家庭への支援		
	施策の方向	3経済的支援の充実		